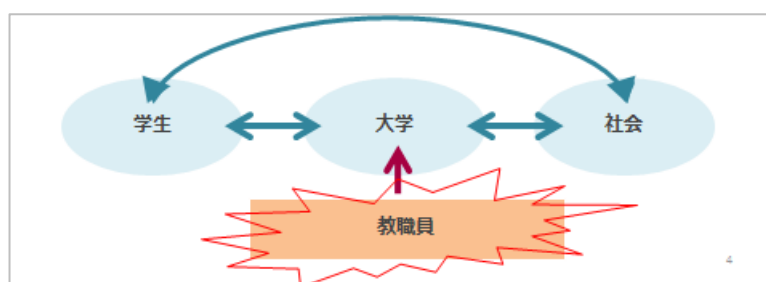


発表テーマ「教職員の力を最大限に活かすプラットフォームづくり」

1. 大学の役割とそれに応えるために大学がすべきこと

私たちは、大学の役割を「教育、研究を通じて地域・日本・世界に貢献すること」とし、そのために大学は、「学生・社会のニーズや社会の“最新の情報”をつかみ、学生がその中でアクティブに学びを楽しむための仕組みを作る」必要があると考えた。

しかし、そもそもその仕組みをつくる教職員に能力があるのか、現在の能力が最大限に発揮できる環境があるのかに疑問が残った。そこで、私たちは「教職員」に着目し、問題を深掘っていくこととした。



2. 教職員に共通する理想の姿と現実

教職員に共通する理想の姿と、現実をまとめると、以下のようになった。

理想	現実
①最新の情報をキャッチし、それを活かすことができる	①社会の情報から隔離されており、最新の情報をキャッチできていない 例) グローバル化が叫ばれているが、職員にグローバルな知識や経験がない
②教職学で連携することができる	②教職員が互いにどのような研究・業務を行っているのかわかっていない
③課題を見つけ解決することができる	③課題を“課題”と認識するための情報・知識がない

このことから、「情報不足・情報共有不足」により、「職員の能力が最大限に発揮されていない」ことが考えられる。

3. 解決策の検討①～テーマ設定～

「情報」というと、学外的情報をイメージしがちだが、私たちは学内の情報に着目した。いざ学内を見てみると、様々な分野を研究している教員、幅広い年代、経験を持った職員がおり、個々の教職員の知を集め活かすことができれば、学外の情報に匹敵するような情報量があるのではないか。この個々の教職員の知を活かすことが、課題を解決する手助けになると考え、「教職員の力を最大限に活かすためのプラットフォームづくり」をテーマに掲げた。

4. 解決策の検討②～具体的な施策～

このテーマを踏まえ、私たちは「教職員の力を最大限に活かすためのポータルサイト：U-nite (ユナイト)」を提案したい。

■ 名前の由来

Unite は英語で、「一つになる」「団結する」という意味があり、私たちはここに①教職員が一つになること、②業務上使う機能や情報を統合されている、という意味を込めた。

■ 機能

<目玉機能（連携を深め、最新の情報をキャッチするための機能）>

- ・facebook のような：スタッフプロフィール×社内 SNS
- ・LINE や skype のような：トーク機能（グループ・個人）

<その他（通常の機能）>

- ・スケジュール、プロジェクト管理
- ・時間割、シラバス
- ・文書回覧できる機能
- ・アンケート機能



■ メリット

- ・タイムラインで共有される情報により（投稿や記事等）最新の知識を手に入れることができる
- ・教職員の業務・興味がわかるのでプロジェクト等の協力を仰ぎやすい
- ・グループチャット機能により、連携がスムーズにできる

■ 使用率向上のしかけ

- ・PCを開いた際のトップ画面を U-nite に設定
- ・他必ず使う機能もすべて盛り込んだ、プラットフォームに
- ・SNS 大賞などの企画
 - いいね！が多かった記事のピックアップ学内広報に載せる
- ・U-nite の使い方講習会 等

5. まとめ

教職員ポータルサイト「U-nite」により、活発な情報共有を行うことができるようになり、教職員の力をより活かすことができるようになる。その教職員の力をもって、「学生・社会のニーズや社会の“最新の情報”をつかみ、学生がその中でアクティブに学びを楽しむための仕組み」を作り、「教育・研究を通じて地域・日本・世界に貢献する」という大学の役割を果たすことが大切であろう。